

令和6年度 帯広市立北栄小学校 学校経営方針

● 教育理念

次代の担い手として、人間尊重の精神を基盤に、心豊かにたくましく生きる児童の育成を図るために学校教育を創造する。

● 学校教育目標（めざす子ども像）

「家庭や地域と連携・協働して子どもを育てる」

- ▶ 自ら進んで学ぶ子ども
 - ・ 子どもの「やってみたい！」を引き出す
- ▶ 互いを認め合い、自分と相手を大事にする子ども
 - ・ 人それぞれの特性を認め、尊重する態度を育成する
- ▶ 健康や安全に気を付ける子ども
 - ・ 健康や安全に対する関心を高め、体を動かす心地よさを実感させる

● めざす学校像

教職員が専門性などを高め発揮できる環境を醸成するとともに、保護者や地域住民の方々をパートナーとして尊重しながら子どもの教育に当たる。

「家庭や地域と共にある学校～共育（きょういく）～」

- ▶ 学校・家庭・地域の大人が子どもを共に育てる
- ▶ 子どもも大人も共に育つ

● 学校経営の基本方針

教職員の専門性等と保護者や地域住民の方々の力を生かし、次の点に留意して教育活動を行う。

- ▶ 学びの機会を保障する
 - ・ 1人1台端末の活用や体験活動等を通じた「個別最適な学び」「協働的な学び」の充実
 - ・ 探究的な学習等における地域の人的、物的な教育資源の活用
 - ・ 子どもが自らの学習を振り返り、次の学習に向かう学習改善のための支援
- ▶ 自分や相手を尊重することを学ばせる
 - ・ 自身と他者との違いを認め合い、適切な人間関係を築けるよう支援する生徒指導
 - ・ 失敗しても何度もチャレンジできる支援的風土の醸成
 - ・ 集団や社会の一員として主体的に考え、貢献する態度の育成
- ▶ 安全を守り安心感を与える
 - ・ 保護者や専門家等との連携・協働による望ましい生活習慣・食習慣・運動習慣の定着
 - ・ 健康や安全を確保する適切な対応と子どもの主体的な行動を促す指導
 - ・ 適切な個人情報の取扱いと適時でわかりやすい情報の発信